

第35回 青翔会

能楽研修発表会

令和6年

10月22日火

午後1時開演 (正午開場) **全席指定**

入場料金 (全席指定)

正面/1,800円 脇正面/1,200円 中正面/900円

学生: 脇正面/800円 中正面/600円

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日

電話・インターネット予約開始/9月10日(火) 午前10時より

窓口営業日/9月14日・20日・26日、10月9日・12日・18日・22日

※国立能楽堂チケット売場窓口・自動発券機は国立能楽堂主催公演日のみの営業 (午前10時~午後6時) となります。

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

※字幕表示はありません。

National Noh Theatre October 2024

Presentation by trainee : October 22 (Tue.) 1 pm

Tickets : ¥900-¥1,800

On Sale : September 10 (Tue.) 10 am

National Theatre Ticket Centre

+81-3-3230-3000(10:00-18:00[JST])

https://ticket.ntj.jac.go.jp/top_e.htm

Individual subtitle monitors are not available.

主催: 独立行政法人日本芸術文化振興会

国立能楽堂

国立劇場伝統芸能伝承者養成所



舞囃子〔金春流〕六浦

シテ 岩間啓一郎◎
 笛 寺田林太郎◎
 小鼓 大村 華由◎
 大鼓 柿原 孝則◎
 太鼓 桜井 均①

地謡 中村 昌弘◎
 辻井 八郎◎
 山井 綱雄◎
 雨宮 悠大◎

舞囃子〔喜多流〕放下僧

シテ 金子 龍晟◎
 笛 高村 裕◎
 小鼓 大倉伶士郎◎
 大鼓 柿原 孝則◎

地謡 狩野 祐一◎
 塩津 圭介◎
 佐々木多門◎
 谷 友矩◎

狂言〔大蔵流〕呼声

シテ/太郎冠者 木村 直樹①
 アド/主 小梶 直人
 アド/次郎冠者 高木 謙成

後見 大蔵彌太郎

舞囃子〔観世流〕百万

シテ 角 幸二郎
 笛 平野 史夏⑩
 小鼓 宮増 大河◎
 大鼓 亀井 洋佑◎

地謡 武田 祥照◎
 井上裕之真◎

坂口 貴信◎
 山階彌右衛門◎
 浅見 重好◎

能〔宝生流〕鶴飼

前シテ/鶴使の老人 田崎 甫
 後シテ/闇魔王 渡部 葵①
 ワキ/旅僧 野口 琢弘◎
 ワキツレ/從僧 大藏 章照◎
 アイ/所の者 鈴木 麻里⑪

小鼓 寺澤祐佳里⑩
 大鼓 亀井 広忠◎
 太鼓 姥浦 理紗⑨

後見 宝生 和英◎
 和久莊太郎◎

地謡 藤井 秋雅◎
 金野 泰大◎
 金森 隆晋◎
 内藤 飛能◎

高橋 亘◎
 今井 泰行◎
 辰巳満次郎◎
 大友 順◎

◎研修生・研修修了者 ◎研究生
 ※数字は研修の期

発表会 能楽研修

第35回

青翔会

令和6年
10月22日(火)

午後1時開演
(正午開場、午後3時50分頃終演予定)

全席指定

※字幕表示はありません。

お願い

- 出演者などの変更の場合はご了承ください。
- 駐車場がございませんので車でのご来場はご遠慮ください。
- 上演中は、時計等のアラームや携帯電話の電源はお切りください。
- 上演中の写真撮影及び録音・録画は固くお断りいたします。

青翔会は、国立能楽堂能楽(三役) 研修生をはじめとする若手能楽師の技能研鑽のための公演です。

次代を担う若手能楽師たちが、日頃の稽古の成果をご披露するため、懸命に舞台を勤めます。皆様のあたたかいご声援をお待ち申し上げております。

舞囃子 放下僧

ほうかどう

牧野小次郎は、出家して禅僧となっていた兄を説得して父の仇討の旅に出ます。仇敵である利根信俊は悪夢に悩まされており、三島明神に参詣に出たので、兄弟は大道芸を行う放下僧に扮して近付きます。兄弟は信俊に曲舞や羯鼓などの様々な芸を見せ、隙を窺って本懐を遂げます。

舞囃子 六浦

むつり

都の僧が六浦の称名寺に立ち寄った際、一本だけ全く色付いていない楓を見つけます。現れた里の女に尋ねると、冷泉為相卿が他の木々に先立ってこの一本が紅葉している様子を歌に詠んだので、名誉を得たこの楓は以後、紅葉することがなかったと語ります。さらに女は、自分はこの楓の精だと明かして姿を消します。

夜になると楓の精が再び現れ、四季の木々の美しさを語り舞を舞います。

舞囃子 百万

ひゃくまん

都の僧が奈良で拾った幼な子とともに、大念仏が行われている京都・嵯峨野の清涼寺に参詣します。そこへ、百万という名の女曲舞が現れます。我が子に再会させてほしいと仏に祈るこ

の女物狂こそ、僧が連れた幼な子の母だったのです。僧が子と対面させると、百万はこれも釈迦如来の功德であると感謝し、親子ともに奈良へと帰って行くのでした。

狂言呼声

よびこゑ

太郎冠者が無断で旅に出かけていたと知って怒った主人。次郎冠者を連れて太郎冠者の家へ向かいますが、様子を察した太郎冠者は居留守を使って出てきません。なんとか太郎冠者を誘い出そうと、二人は作り声を出したり、様々な節に乗せて呼びかけたりするものの、太郎冠者も同じ節で留守だと答えます。そこで主人と次郎冠者が踊り節を謡うと……

能 鵜飼

うかい

旅の僧たちが甲斐石和川のほとりて出会った鵜使の老人は、以前に僧の一人が接待を受けた老人でした。老人は、かつて禁漁を犯したために川に沈められたと語り、自らが亡霊であることを明かして生前のように鵜飼をして見せますが、やがて闇の中へ消えていきます。

僧たちが小石に法華経の文字を一字ずつ記し、川に投じて用うと、閻魔王が現れます。そして一僧一宿の功德で老人が成仏したことを告げ、法華経の徳を説き讃えます。

入場料金 (全席指定) 正面/1,800円 脇正面/1,200円 中正面 900円

学生: 脇正面/800円 中正面/600円

※障害者の方は2割引です。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。

発売日

電話・インターネット予約開始 9月10日(火) 午前10時より

窓口営業日 9月14日・20日・26日、10月9日・12日・18日・22日

※国立能楽堂チケット売場窓口・自動発券機は国立能楽堂主催公演日のみの営業(午前10時~午後6時)となります。

※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

電話

国立劇場 チケットセンター (午前10時~午後6時)

0570-07-9900 03-3230-3000 (一部IP電話等)

インターネット

国立劇場チケットセンター

検索

●プレイガイド=チケットぴあ <https://t.pia.jp/>
e+ (イープラス) <https://eplus.jp/>

主催: 独立行政法人日本芸術文化振興会

国立能楽堂

国立劇場伝統芸能伝承者養成所

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1 TEL. 03-3423-1331 (代)

<https://www.ntj.jac.go.jp/nou.html>



伝統芸能を未来につなぐ

くろごちゃんファンド(国立劇場基金)

~国立劇場各館の事業に 皆様のご支援をお願いいたします~

お問合せは▶ TEL 03-3265-6719 [くろごちゃんファンド](#) 検索